

参考資料 2-2

## 世界遺産委員会決議対応方針（ロードキル対策）について

### 要請事項

- b) Urgently reviewing the effectiveness and strengthening if necessary the traffic management measures designed to reduce road fatalities of endangered species (including but not limited to Amami Rabbit, Iriomote Cat, and Okinawa Rail);
- b) 絶滅危惧種の交通事故死を減少させるための交通管理措置の有効性を緊急に見直し、必要な場合は強化すること（アマミノクロウサギ、イリオモテヤマネコ、ヤンバルクイナを含むがこれらに限定しない）。

### 進め方

- 関係行政機関、専門家による会議（4島全体）を開催。
- 会議では、ロードキルの発生状況や関係機関による対策の実施状況について集約・整理・評価した結果をもとに、主に
  - ・遺産地域内における今後のロードキル対策の取組方針
  - ・世界遺産委員会に提出するレポートの内容について検討する。  
なお、各地域における具体的な対策については、引き続き、地域ごとに保護増殖検討会や連絡会議等において検討を行い、関係機関が連携して取組を進める。

### ○会議の構成

#### ■有識者

- ・石井 信夫（東京女子大学名誉教授）
- ・伊澤 雅子（北九州市立自然史・歴史博物館 館長、琉球大学名誉教授）
- ・城ヶ原 貴通（沖縄大学経法商学部 准教授）
- ・長嶺 隆（NPO法人どうぶつたちの病院沖縄 理事長）
- ・水田 拓（山階鳥類研究所保全研究室 室長）

#### ■関係行政機関

- ・鹿児島県
- ・沖縄県  
※両県の道路管理部局がオブザーバー参加
- ・林野庁九州森林管理局
- ・環境省沖縄奄美自然環境事務所  
※各市町村にも参加を依頼

参考資料 2-2

○スケジュール

■2021 年度

- 2月 22 日 TF 第1回会議（発生状況等の評価、レポート骨子の検討）
- 3月 科学委員会を開催し委員からの助言を得る
- 2月 - 3月 地域連絡会議各部会に進捗報告

■2022 年度

- 5月 地域連絡会議に進捗状況報告
- 4 - 5月 TF 第2回会議（取組方針、レポート案の検討）
- 6 - 7月 世界遺産委員会へのレポートの作成
- 9月 科学委員会を開催し委員からの助言を得る
- 10月 地域連絡会議においてレポートの合意形成を図る  
(12月 1日 レポート提出)

参考資料 2-2

(参考) IUCN 技術評価書の前文における関連する記述

#### 4.5 脅威

Species such as the Amami Rabbit, Iriomote Cat, Okinawa Rail and various snakes are frequently killed on the roads that cross the nominated property. Nine Iriomote Cats were killed in traffic accidents in 2018, out of an estimated population of only 100 cats. While there are numerous warning signs, speed bumps, speed limits of 30 km/h and underpasses, there are still a large number of threatened species being killed. With increased tourism and vehicles in the protected areas, the risk of roadkill is anticipated to increase.

アマミノクロウサギ、イリオモテヤマネコ、ヤンバルクイナ、種々のヘビ類等の動物は推薦資産を横断する道路でしばしば交通事故死する。イリオモテヤマネコの推定生息数 100 頭のうち 9 頭が 2018 年に交通事故で死亡している。多くの注意標識やスピードバンプ（減速帯）、速度制限時速 30 キロ、アンダーパス等の対策がとられてはいるが、いまだに数多くの絶滅危惧種が事故死している。保護地域における観光と車両の増加に伴い、交通事故死の危険性は増加することが予想される。

#### 保護管理の要件

Invasive alien species and roadkill, especially the potentially critical impact of traffic on endangered species including the Iriomote Cat, need to be kept at an absolute minimum and strictly monitored, and illegal collection of wild rare and threatened species prevented.

侵略的外来種や交通事故（特にイリオモテヤマネコを含む絶滅危惧種への交通による潜在的に重大な影響）の影響を最小限に抑え、厳しくモニタリングを行い、希少種や絶滅危惧種の違法な採集を防止する必要がある。